



# おやの芽・こどもの芽

諏訪地区PTA連合会  
子育て委員会だより③  
令和4年7月吉日発行  
事務局 諏訪1-23-10

諏訪地区子育て委員会  
シンボルマーク

## 諏訪地区PTA連合会三行詩コンクール 受賞作品決まる!!

小	優秀賞	かいごうで母おそい夜 いればうるさい いないとさびしいそのそん在 おそるべし	中洲小学校6年	中山 透悟
学	優良賞	おべんとうばこをあけて すく目にはいったのは1つのおかず 小っちゃいころから大好きな 1口サイズのはるまき さめているはずなのに なんだかあったかい お母さんのキモチ	上の原小学校6年	山田 絢葉
生	優良賞	おばあちゃんがしんじやった かなしいけれどまもってくれたおばあちゃんありがとう ほくまでつなげてくれてありがとう 【※特別支援学級児童】	下諏訪南小学校1年	佐藤 元基
の	優良賞	親がつないでくれた私の命 森や里や川や海へ 今度は私がつなく人	北山小学校5年	久保寺 優衣
部	優良賞	「起-き-て- 遅刻するよ-」 めざましよりも お母さんの声で目が覚める 「おはよう!!」	長地小学校6年	伊藤 瑠華
	佳作	赤ちゃんが生まれる 「生まれたら いっしょに絵をかきたいな」 おなかの中に ほくのこえがきこえるといいな	下諏訪北小学校2年	田中 碧
	佳作	毎年 ほとけ様におねがいごとをする そしてそのおねがいはいつも同じだった それは 家族みんながけんごうにすこせすように	上の原小学校4年	鮎澤 日咲乃
	佳作	コロナかのマスク生活 友達の表情は見えないけど 家族の表情はよく見える だから変化があった時には すぐに気づいてあげたいな うれしい事も悲しいことも	上の原小学校6年	吉田 陽翔
	佳作	小さな私を抱いて見守り ほほ笑む10年前 ヨロヨロ歩きのおじいちゃん 支えて見守る今の私 家族ってたよりになるなあ	上の原小学校6年	山田 美由姫
	佳作	会議もりモート 授業もりモート 親せきともりモート もう! 直接会って話したい!!	長地小学校6年	斉藤 千陽
中	優秀賞	「食べすぎちゃダメだよ」 そう言いながら コロケを 20個揚げる母さん	下諏訪中学校2年	島田 晴琉
学	優良賞	昨日はケンカ 今日は無視 最近ずっと反抗期 それでもご飯は一緒に食べる	下諏訪中学校3年	古田 比呂
生	優良賞	「いってきます」を仏壇の前でいう俺 聞こえないはずのかすれた声 大好きな声 「いってらっしゃい」	岡谷東部中学校3年	横山 雄大
の	優良賞	夕飯を いらないといても だまっておにぎりを 作ってくれる母	岡谷東部中学校3年	林 音琉
部	優良賞	部活動 雑用係の我らかな でもつながっていくはず 2年後に	岡谷南部中学校1年	中村 恵太
	佳作	お父さんは言葉のキャッチャー お母さんはアドバイスのピッチャー 妹は支える観客 だから私 はわがままバッター	永明中学校1年	風田川 凜々花
	佳作	毎日の行ってきますはふっつじやありません 学校に行けない人は世界にたくさんいます 毎日毎日の行ってきますに 気持ちをこめて言ひましよう	下諏訪中学校3年	村上 桜介
	佳作	そよ風で 風鈴響く 帰り道	岡谷南部中学校1年	白木 真琴
	佳作	できない わからない と言えば考えてくれる 私の悩みは家族の悩み 家族の悩みは私の悩み	岡谷東部中学校1年	高島 葵由例
	佳作	おばあちゃんとの散歩 スピードがとつてもおそいけど いつも気づかないことにたくさん気づく おばあちゃんとの電話 どうでもいい話でも 小さいことでもほめてくれる なんか世界が変わってる	岡谷東部中学校2年	鮎澤 美桜
一	優秀賞	「この家に生まれて良かった」と 笑顔で言ってくれるあなたこそ 私達のもとに生まれてきてくれて ありがとう	岡谷田中小学校保護者	秋山 緑
般	優良賞	晴れた日のドライブBGM 昔はCD 今は娘の鼻歌	境小学校保護者	上田 恵児
の	優良賞	小4と年長はすぐにけんかする 小6と小4はすぐにけんかする でも服を買いに行くとき何故かおそろい	湖東小学校保護者	大内 恒徳
部	優良賞	旅立つ祖母のねむり顔 見ては感謝の思いがボロリ 母とおむつをかえてた時間(とき)よりも 背負ってもらった思い出勝る	下諏訪南小学校保護者	佐藤 恵美子
	優良賞	運動会 娘の晴れの姿にカメラ託される 知り合いと話が弾み シャッターチャンスを取り逃す 妻 ごまかす私 悲しむ娘	岡谷東部中学校保護者	山田 光輝
	佳作	担任として初めて送り出す卒業生 マスクの下に隠れた素顔 コロナがくれた成人式でのプレゼント	永明中学校	松村 文太
	佳作	試合後の 「ただいま」に見る 今日の出来	原中学校保護者	入江 真由美
	佳作	おはようの 一言でわかる 家族の機嫌 今日1日が始まる	永明小学校保護者	佐藤 稔
	佳作	コロナ禍緩和 「マスク外せ」と言われるが 外したくない マスク美人	岡谷南部中学校保護者	齊藤 真理
	佳作	孫のお手伝い 包丁持つ手に ヒヤヒヤドキドキ 大きくなったねと涙ぐむ	上の原小学校保護者	土屋 孝子

諏訪地区PTA連合会では、例年行っている全国P連の「三行詩コンクール」に合わせて、郡独自の第3回三行詩コンクールを開催いたしましたところ、本年度も多くの皆様よりご応募いただきました。【小学生の部 243名、中学生の部 566名、一般の部 21名、特別支援学級の部 1名 計 831名】ありがとうございました。6月21日の三役理事会に於いて、本年度役員の皆様による厳正な審査の結果、以下の入賞者が決定いたしました。おめでとうございます。これらの皆様の作品は、8月1日～31日まで諏訪教育博物館に展示させていただきます、その後、副賞とともに受賞した皆様にお渡しいたしますので、それまでお待ちください。なお、これらの入賞作品は、県の三行詩コンクールに送られ、全国コンクールへとつながってまいります。

【優秀賞受賞者の声】  
**(小学校の部 中山 透悟さん)**いつも口うるさく感じてしまう母ですが、帰りが遅くなったときにはなぜか寂しかったという気持ちを詩に書き入れました。入選した時には、びっくりしたけれど、それ以上にうれしさを感じました。受賞したことを、今一番早く伝えたいのは母です。  
**(中学校の部 島田 晴琉さん)**いつも「食べ過ぎちゃダメだよー」という母さんが、そう言いつつもたくさん作ってくれるうれしさ、おもしろさを詩にしました。母さん、ありがとう。  
**(一般の部 秋山 緑さん)**いつも子どもたちから、学びと笑顔をもらっていて、幸せな気持ちを実感しました。うれしいです。

### 【各部 優秀賞作品】



## 諏訪地区 P 連三行詩コンクール入賞作品展示』案内

- 1 展示期間 令和4年8月1日(月)～8月31日(水) 主催 諏訪地区PTA連合会
- 2 場所 諏訪教育博物館(諏訪教育会館となり) 後援 長野日报社
- 3 展示作品 令和4年度 諏訪地区三行詩コンクール入賞作品 市民新聞グループ(7紙)
- 4 開館時間 月・火・木・金 9時～17時

### <博物館周辺地図>

